

令和4年度 第11回牧区地域協議会 次第

日時：令和5年2月21日（火）

午後6時から

会場：牧区総合事務所301会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

(1) 地域独自の予算の事業一覧について・・・・・・・・・・・・・・・・資料No.1

(2) 委員からの提案に対する回答について・・・・・・・・・・・・・・・・資料No.2

4 自主的審議事項

(1) あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について・・資料No.3

5 その他（連絡事項）

- ・浦川原区地域協議会からの意見書提出について
- ・「地域独自の予算」事業説明会等の開催について
- ・「牧区地域協議会だより（第57号）」3月25日号発行について

6 閉 会

・次回（第12回牧区地域協議会） 月 日（ ） 時 分～

資料No. 1

令和5年度地域独自の予算 事業一覧表（牧区）

※提案団体が実施主体と同一の場合は、「提案団体」欄に「－」を記載している。

No.	事業名	実施主体	提案団体	予算額 (千円)	歳出科目		担当グループ (担当課)
					目の名称	事業名	
1	川上山里の風コンサート事業	川上地区協議会	－	413	文化振興費	文化振興企画費	牧区 教育・文化グループ (文化振興課)
2	つながりと地域愛を育む情報発信事業	特定非営利活動法人 牧振興会	－	306	地域振興費	地域振興事業	牧区 総務・地域振興グループ (自治・地域振興課)
3	地域活性化促進事業 (まき深山のともじび)	牧区地区協議会連絡会議	－	787	観光交流費	観光振興対策事業	牧区 総務・地域振興グループ (観光交流推進課)
4	沖見地区観光拠点づくり事業	レストハウス「けやき」 周辺整備の会	－	295	観光交流費	牧ふるさと村自然と 憩の森管理運営費	牧区 総務・地域振興グループ (施設経営管理室)
5	「うたって・おどって・みて」 楽しい暮らしを応援事業	牧文化協会	－	113	社会教育 総務費	生涯学習推進事業	牧区 教育・文化グループ (社会教育課)
6	宮口古墳公園・遊歩道維持管理 事業	市	宮口古墳花の会	385	文化財保存 調査費	歴史文化推進費	牧区 教育・文化グループ (文化行政課)
7	郷土芸能伝承・保存事業	牧文化協会	－	242	文化財保存 調査費	歴史文化推進費	牧区 教育・文化グループ (文化行政課)
計				7件	2,541		

区名	件数	予算額 (千円)
高田区	19	8,700
新道区	1	1,029
金谷区	6	1,990
春日区	3	599
諏訪区	5	3,152
津有区	5	1,752
三郷区	5	1,485
和田区	2	780
高土区	8	4,433
直江津区	6	3,594
有田区	4	2,202
八千浦区	2	1,339
保倉区	4	808
北諏訪区	6	1,279
谷浜・桑取区	3	2,198

区名	件数	予算額 (千円)
安塚区	3	2,529
浦川原区	3	1,237
大島区	2	1,690
牧区	7	2,541
柿崎区	4	3,370
大潟区	2	5,384
頸城区	9	7,993
吉川区	3	4,426
中郷区	9	8,269
板倉区	6	4,502
清里区	4	5,218
三和区	6	9,001
名立区	9	2,636
総計	146	94,136

※令和5年度予算は、令和5年第2回（3月）上越市議会定例会での議決をもって成立します。

牧区地域協議会委員の提案について

<牧区の地域活性化に向けて>

牧区の豊かな自然がもたらす多様な資源をいかして、活力と魅力あふれる牧づくりを目指します。

<構成要素>

- ・おいしい水の恵みのPR（米、農産物、どぶろく 他）
- ・豊富にある山の食材の活用（ウド、ぜんまい、ヨモギ 他）
- ・樹木を活用した特産品の企画（メープルシロップ 他）
- ・四季折々に合わせたイベントの開催（灯の回廊、山里コンサート 他）
- ・子どもから高齢者まで生きがいを持って暮らすことの推進
- ・大自然の中の宿泊施設、公共施設の利用促進（花の植栽、深山荘、歴史民俗資料館 他）

「上越市第7次総合計画」の基本目標（案）

人と人、人と地域のつながりの形

活力ある農林水産業の確立

地域の支え合いで安心できる福祉の推進、快適に暮らせる空間の整備・充実

子育て移住

【空き家活用・移住者受入】

- ・空き家を活用した、子育て世帯移住お試し事業
- 【半農半X】
- ・誰でも挑戦できる半農半X事業受入体制確立

農業・林業

【担い手の組織化】

- ・区内農業法人の組織体制強化
- ・担い手協議会の設立

【林業の産業化】

- ・メープルシロップの商品化
- ・脱炭素の商品化
- ・根曲がり杉活用事業

外出支援

【バス有効活用・買い物難民高齢者の生きがい】

- ・高齢者外出支援拡大事業
- ・買い物支援
- ・冬期間の高齢者生活支援
- ・集合住宅の支援
- ・JA店舗の存続

委員の提案

・実施主体は誰
・具体的な取組内容

○実施主体 — 総合事務所、牧振興会、ボランティアグループ、担い手グループ

○取組内容

- ・利用できる空き家の把握、登録、発信
- ・地域活動の情報発信
- ・移住者獲得に向けた発信
- ・空き家バンク登録
- ・お試し移住体験のできる家（1軒）をリメイク
- ・牧区版お試し体験カリキュラム作成
- ・受入体制づくり
- ・ボランティアグループの組織化
- ・四季イベント開催（担い手グループ）

○実施主体 — 総合事務所、公社、JA、法人、担い手（個人経営農家）

○取組内容

- ・担い手による検討会の開催
- ・区内協力体制の検討（新たな組織体制の検討）
- ・2階建て組織の設立検討
- ・区内の林業関係者検討会（林業商品化可能性について）
- メープルシロップ等
- ・脱炭素の事業化検討
- ・耕作放棄地の植栽
- ・根曲がり杉の活用（オブジェ・子どもの遊び場づくり等）

○実施主体 — 総合事務所、牧振興会、JA

○取組内容

- ・町内会を通じて買い物難民の希望者把握
- ・移動販売車の協力支援
- ・買い物支援事業の実践（週1回程度）
- ・冬期間集合住宅事業の支援
- ・除雪支援
- ・JA店舗改善委員会の設置・地場産販売・出張販売
- ・情報発信（JAホームページ活用→特別販売情報等）
- ・買い物バスツアーの継続

子育て移住

【目標】

- ・豊かな自然と暮らしの体験を通じて、牧区を広く知ってもらい、地域の人と触れ合う機会を創出し空き家を活用して移住促進を図る。

農業・林業

【目標】

- ・牧区の農地を守るため、中心となる担い手を確保する。
- ・牧区の特産品 メープルシロップの商品化を目指す。

外出支援

【目標】

- ・高齢者等が地域で安心して暮らせるための外出支援を強化する。

- ① 利用できる空き家の情報収集 (総合事務所)
(町内会長を通じて聞き取り等)
- ② 空き家の情報発信 (牧振興会) ★
- ③ 体験メニューの検討 (総合事務所)
- ④ 体験受入体制の検討 (総合事務所・牧振興会)
- ⑤ 区内巡回体験ツアープログラム計画
区内施設の有効活用
(総合事務所・牧振興会・地域団体)
- ⑥ 体験ツアー参加者の宿泊先検討 ★
(深山荘・川上笑学館・ほほえみ荘・どぶろく荘)
- ⑦ 区内巡回体験ツアー用車両の購入 ★
(牧振興会)
- ⑧ 地域イベントの情報発信 (牧振興会) ★

<農業>

- ① 担い手(個人経営農家)による検討会の開催
(総合事務所・担い手(個人経営農家))
- ② 新たな組織体制づくりに向けた学習会及び ★
講演会を実施
(総合事務所・公社・JA・担い手)
- ③ 区内の組織体制の検討
(総合事務所・公社・JA・担い手)

<メープルシロップ>

- ① イタヤ(梨本氏)から事業内容について説明
(総合事務所・公社・イタヤ)
- ② 商品化及び雇用の場としての検討 ★
(総合事務所・公社・イタヤ)
- ③ イタヤカエデの植栽 ★
(総合事務所・公社・イタヤ)
- ④ 根曲がり杉活用事業 ★
(総合事務所・公社・イタヤ)

- ① コミュニティバス活用の周知 (総合事務所)
- ② 買い物支援事業拡大の検討(買い物ツアー) ★
(牧振興会)
- ③ JA店舗の存続に向けて協議
(地場産販売スペース設置等)
(総合事務所)